

夏がやってきました。暑さ、日差し共に厳しい季節ですが楽しい夏となりますように。海・山・BBQ・お家で水遊びなどいつもと違った場面も多くなります。お子さんから目を離さないようにしましょう。



熱中症

乳幼児は、汗腺の発達が未熟なため、うまく体温調節をすることができません。お子さんの様子をよく観察しましょう。

- ・顔が赤く、汗をたくさんかいている時は、涼しい場所へ移動し身体を冷やしましょう（首の後ろ、わき、足の付け根が効果的）
 - ・服装は暑さに応じて、脱ぎ着できるように
 - ・水分をこまめに飲ませましょう。おしっこはいつもどおりですか？
- また、晴れた日は地面に近いほど気温が高くなります。ベビーカーに乳幼児を乗せて外出するときは 気をつけましょう。

ヤケド

普段何気なくお子さんがさわったり使っているものが、高温になっていることがあります。金属の部分が熱くなっていないか確認しましょう。

自転車のサドル、チャイルドシート、車のボンネット、石、アスファルト、マンホール、滑り台など

虫さされ

化膿したり、とびひかもしれないと思った時は、患部を清潔なガーゼで覆い、皮膚科へ連れて行きましょう。

なるべく肌の露出を避ける、虫よけ剤を塗る、雑草が生い茂っているところや水場の近くで長居しないなど気を付けましょう。

小児科がお盆休みの場合があります。事前に調べておくと安心ですね。

